

ぼけますから、 よろしくお願ひします。

～認知症が私たち家族にくれたギフト～

離れて暮らす母が、認知症に。それまで家事をしたことのなかった父は・・・？
認知症の患者を抱えた家族の内側を丹念に描いたドキュメンタリー映画
「ぼけますから、よろしくお願ひします。」の自らカメラを回した監督でもあり、娘で
もある信友直子さんが、認知症や老老介護、男性の家事などについて語ります。

令和5年

12月9日[土]

13:30～15:00(開場13:00)

新見市役所南庁舎

3階 大会議室 新見市新見310-3



©萩庭桂太

入場無料(定員100名程度)

●申込方法

電話またはメールでお申し込みください。

●申込期限 令和5年11月30日(木)

※定員を超えた場合は、
募集を締め切る場合があります。

●書籍販売・サイン会

講演会后、書籍を購入された
方に、信友さんがお一人ずつ
サインしてお渡します。

[数量限定][書籍価格:1,500円]



のぶとも なおこ

講師: **信友直子さん**

広島県呉市生まれ。映画監督、ノンフィクション作家。ドキュメンタリー番組の構成・演出を数多く手がけ、自らの乳がん闘病を描いたセルフドキュメント「おっばいと東京タワー～私の乳がん日記」(2009年)でニューヨークフェスティバル銀賞、ギャラクシー賞奨励賞を受賞。2018年に公開した映画「ぼけますから、よろしくお願ひします。」は、ドキュメンタリー映画としては異例の20万人を動員する大ヒットとなり、2019年度の文化庁映画賞文化記録映画部門で大賞を受賞。

主催:新見市 共催:にいみフォーラム



新見市男女共同参画プラザにご相談ください

新見市男女共同参画プラザでは男女共同参画に関する情報提供や相談受付をしています。



▲ホームページはこちら



相談受付

電話・来室・インターネット

対人関係のこと、家庭のこと、配偶者やパートナーからの暴力、セクシャルハラスメントや就業のこと、性的マイノリティのことなど、心やからだの様々なお悩みに関して、女性相談員が解決のお手伝いをしています。困った時は、ひとりで悩まずにご相談ください。

情報提供

男女共同参画に関する情報誌の閲覧、図書の貸し出しなど、情報提供を行っています。ぜひお立ち寄りください。

【開設日時】 水・木・金曜日 9:15～17:15(祝日・年末年始除く)
新見市新見823-1 新見公民館(旧新見図書館)3階

【電話】 0867-72-6159

認知症に関する相談は地域包括支援センターへ

新見市地域包括支援センターでは、介護に関するさまざまな相談や支援を行っています。地域で暮らす高齢者のみなさんを、介護、福祉、健康、医療などさまざまな面から総合的に支えます。

イベントのお知らせ

《認知症相談会》

あなたのこと、家族のこと。認知症に関する『心配』『悩み』を相談してみませんか。認知症地域支援推進員が相談にのります。

《本人座談会》

認知症の当事者同士でお話ししてみませんか。専門家も参加するので安心です。また、ご家族の方も参加OK。ご家族同士の情報交換をしてみませんか。

令和5年度開催予定	10時～12時	13時30分～15時30分
11月17日(金)	《認知症相談会》 ※1枠30分	《本人座談会》
1月15日(月)		
3月13日(水)		

場 所：新見市役所南庁舎

参加費無料、どちらも事前予約が必要です。

申し込み・お問い合わせ・相談は 新見市介護保険課地域包括支援センターへ

【受付日時】 平日 8:30～17:15(祝日・年末年始除く)
新見市新見310-3 市役所本庁舎1階

【電話】 0867-72-6209